

2ヶ月に1回発行している「いこい通信」では、支援員の普段の活動や、皆様にお伝えしたい町の動き、それぞれの地域の情報をお届けします。

## ■北海道にお住まいの方に戸別訪問してきました！

6/29,30 北海道帯広方面にお住まいの2世帯に戸別訪問をしてきました。今回はその訪問の様子をお伝えします。

### 1件目 大樹町にお住まいの岩倉さん

岩倉さんは浪江町で、長年有機野菜を栽培しておられ、特に、40数年の年月を掛けて品種交配を何度も繰り返してできた粘りとコクのある「三五芋<sup>さんごういも</sup>」を栽培し販売しておられました。とても歴史のある「三五芋」をここ北海道では栽培できないことが悔しいとおっしゃっていました。また、ご自宅の壁には以前の相馬野馬追のポスターや旗が貼ってあり、故郷を想う気持ちが伝わってきました。



ご自宅から歩いて数分の所に、畑があり、とてもきれいに整備されていました。「きれいな畑ですね」と言ったら「俺はプロだぞ(笑)」なんておっしゃっていました。(失礼しました)

収穫期をむかえたにんにくは東京のデパートに出す予定だそうです。今度は是非、野菜食べさせて下さいね。

### 2件目 置戸町にお住まいの高橋さん

浪江では放牧牛を飼われていた高橋さんは、現在置戸町にて夫婦二人で山羊の飼育をされています。2年前に訪問した時は数頭だった山羊君達が今では17頭に増え、名前を付けて自分の子供のように大事に育てていらっやいました。高橋さんが牧場の中を移動すると、山羊君たちもゾロゾロついて来ます。これがまたかわいいんです。また、ご自宅や山羊小屋などは全てお一人で建てたとのこと。すごすぎます！



置戸町の冬はマイナス20度程になりマキ割りは欠かせません。ストーブも手作りでした。何だか「北の国から」の黒板五郎を思い出しました。今後については、「まあ夫婦二人でのんびりゆっくり生活していきます」と...とにかくお元気で、前向きで素晴らしい方々でした。

# 「自然とふれあう交流会」 in 仙台農業園芸センター 開催しました！



7/4（火）宮城県亘理町周辺にお住まいの皆さんを対象としたご近所交流会を開催しました。今回は貸切バスで移動しながらの交流です。

1ヶ所目は、仙台市農業園芸センター。「季節の花とハーブの寄せ植え体験」と園内散策をしました。みなさん、思い思いの寄せ植えが出来上がりました。



2ヶ所目は、請戸でちりめん加工業を営まれている、今は名取市閑上で操業されている「魚匠 鈴栄」さん。皆さん、個人的にも来店されているということでしたが、今回もたくさん買われていました。ちりめんが本当に美味しいです。



最後は岩沼市「食彩館」に立ち寄り、新鮮な魚や野菜を買って帰りました。あいにくの天気でしたが、一日楽しく過ごすことができました。

## 青森市で「福島県から避難されている方々への交流会・相談会」が開催されます

8月26日（土）に青森県観光物産館にて「福島県から避難されている方々への交流会・相談会」が開催されます。当日は福島県職員から福島県の復興と現状についての説明もごございます。詳細、申込については、後日掲載予定の復興支援員宮城県駐在のブログか、青森県にお住まいの方は同封したチラシをご確認ください。

### □福島県から避難されている方々への交流会・相談会

**日時：2017年8月26日（土）13:00～16:00**

**場所：青森県観光物産館 アスパム4階洋室「奥入瀬」（青森県青森市安方1-1-40）**

**問い合わせ先：特定非営利活動法人 あきたパートナーシップ TEL：018-829-2140**

## 交流会を企画中です！

宮城県駐在では只今、新たな交流会を企画中です。先月には、これまで多くの交流会にご参加いただいている方々にご協力いただき、今後の交流会の企画を共に考えていただきました。遠くにお住まいの方との交流も検討していますので、これからの交流会のお知らせを楽しみにして下さいね。

【連絡先】〒983-0852

宮城県仙台市宮城野区榴岡2丁目3-15

一般社団法人東北圏地域づくりコンソーシアム内

浪江町復興支援員宮城県駐在 赤間・石沢・村田

【TEL】080-9010-6375

【メール】sien\_miyagi@yahoo.co.jp

【ブログ】<http://namiemiyagi.jugem.jp>

お近くにお越しの際は、お気軽にお立ち寄りください！（毎週水・土・日曜定休）